

経営比較分析表（令和5年度決算）

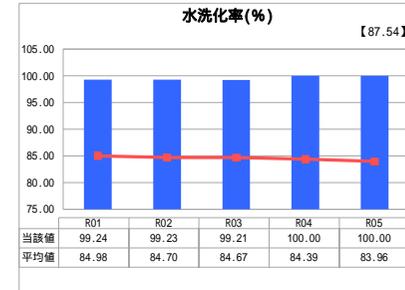
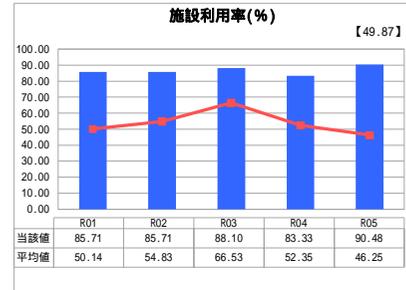
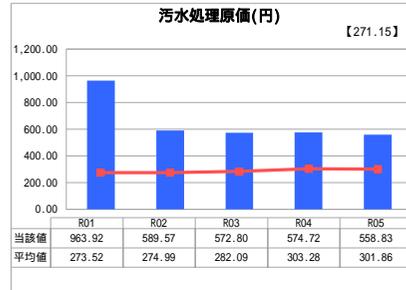
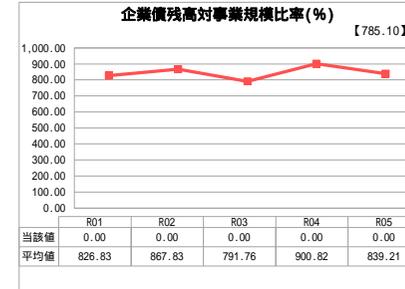
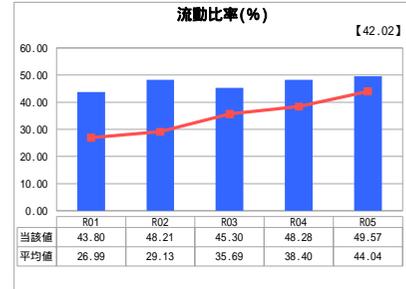
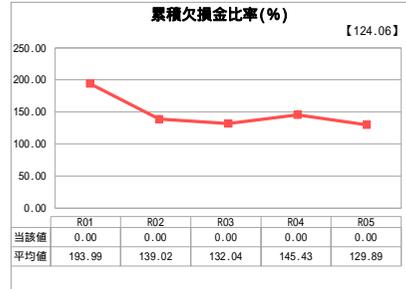
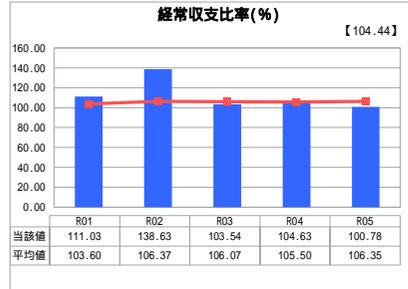
岐阜県 多治見市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	83.70	0.12	83.85	3,740

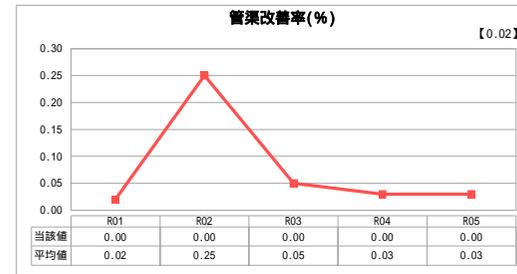
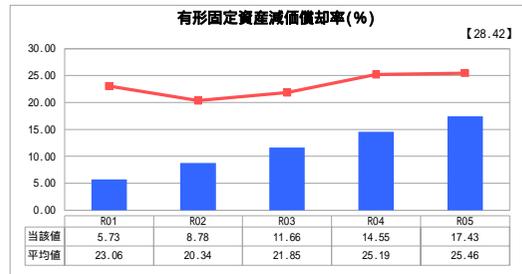
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
106,181	91.25	1,163.63
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
123	0.17	723.53

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

多治見市では令和元年度から地方公営企業法を適用しています。
 経常収支比率
 前年度よりも低下しているものの、100%を超えており、おおむね良好な状況であるといえます。
 累積欠損金比率
 前年度と変わらず、0%と良好な状況であるといえます。
 経費回収率
 類似団体平均値と比較すると、かなり低い値となっています。現在のところ、国の繰入金と使用料収入等では収支均衡を図ることが困難なため、維持管理費へ基準外として繰り入れを行っています。今後は、維持管理費の抑制に努め、使用料については見直しを検討することとします。
 施設利用率、水洗化率
 共に高い値で推移しており、効率的で適切な汚水処理が行われているといえます。しかし、農業集落排水事業は事業規模が極めて小さいため、減価償却費の占める割合が極めて高いです。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率
 類似団体平均値と比較すると、低い値となっています。平成12年度から供用開始した比較的新しい施設です。現在、大規模な更新事業は行っており、修繕等に対応できる状況です。今後は、施設及び機械・電気設備の耐用年数の到来を考慮し、修繕・更新計画を策定して計画的に対応していく必要があります。

全体総括

事業規模が小さく、事業の開始から比較的年数が浅いこと、また新たな設備投資も無いことから、収入面・支出面共に変動が少なく、安定した経営状況です。今後、経営状況は厳しくなると予測されるが、必要な事業であるため、収支のバランスを見つづ、健全な事業運営の在り方について検討します。

「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。